



## 手間暇を惜しまない伝統的な酒造り

### 丸山酒造場

Tel.025-532-2603

上越市三和区塔ノ輪617  
酒蔵見学/なし  
定休日/日曜、祝日(4~9月は土・日曜、祝日)  
<https://maruyama-shuzo.jp/>

全国的に知名度の高い、看板銘柄『雪中梅』の蔵元。創業は1897年。江戸時代には靴屋を生業とし、遠く信州まで販路を伸ばたと伝わる。そんな先人の記憶もあり、今も本醸造以上の酒は全て「蓋麴法」、普通酒や純米酒は「箱麴法」と伝統的な麴造りを行う。温度、衛生管理、道具の手入れなど細かい気配りと忍耐が必要な作業だ。敷地



## 郷土愛に溢れた「カタカナ銘柄」

### 武蔵野酒造

Tel.025-523-2169

上越市西城町4-7-46  
酒蔵見学/通年(要予約 ※現在、新設工事中のため休み。11/16@から再開予定)  
見学時間/9:00~16:00 定休日/土曜、日曜、祝日  
<https://www.musashino-shuzo.com/>

江戸で修行をした創業者が高田の地に戻ることに、江戸の武蔵野周辺の酒蔵から酒株の一部を譲り受け、創業したのが武蔵野酒造の命名の始まりと言われている。資料が残っていないため詳しい創業年は不明だが、前経営者が引き継いだ1916年を創業年としている。モットーは「飲み飽きしない酒造り」。原料は上越市の米と水にこだ

#### おすすめの2本

##### 雪中梅 雪中貯蔵 純米原酒

豪雪地・上越市安塚区の雪室で3カ月以上熟成。雪中貯蔵による絹のような滑らかな舌触りと喉越しが特長。フルーティな香りで飲みごたえのある旨口酒

720ml/1,800円  
※税別



##### 純米吟醸 美守 (ひだもり)

塔ノ輪地域の圃場で採れた酒米だけで醸す純米吟醸は、仕込み水の軟らかさが感じられる微辛口。味の余韻が長く、香りは穏やか。焼き鳥、プリの刺身などとよく合う

720ml/2,200円  
※税別



#### おすすめの3本

##### かたふね 特別本醸造

世界で最も受賞が難しいとされる「IWC SAKE部門」で2013・2015・2019年に本醸造の部で最高賞受賞作。深みのある味わいとキレの良いど越しが特徴。世界を魅了した一本

1800ml/2,335円  
720ml/1,168円  
※税別



##### かたふね はなじかん

味わい、製法ともに究極の『かたふね』を目指した純米吟醸酒。米の甘い香りをまといつつ、口に含めばまるでアイスワインの味わい! 新たな世界へと踏み出した逸品

500ml/2,000円  
※税別



##### かたふね 純米吟醸

米と米麴だけで作られた純米吟醸は、濃厚芳醇で力強い味わいが印象的。マスカットのような香りに加え、米の優しい甘みと酸味のバランスが絶妙だ。肉料理との相性は抜群!

1800ml/3,800円・720ml/1,900円 ※税別



うまい酒を醸す  
上越の酒蔵

手を抜かないこと…  
それが竹田の酒造り

### 竹田酒造店

Tel.025-534-2320

1866年の創業当初から今もなお看板銘柄として親しまれる『かたふね』が、世界的権威のある品評会、IWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)SAKE部門・本醸造の部で、2019年、1,500銘柄の日本酒の中、最高賞でもある、トロフィー賞を受賞。トロフィー賞を受賞したのは4年ぶり3度目の快挙となる。代表の竹田さんは、「酒造りで最も大切にしていることは、「手を抜かないこと」。一つ一つの作業を丁寧に進めることが基本となり、常に自分の目で見て、体全体で感じて、酒と向き合い続けています。すべてを機械に任せるともできますが、自然を相手に造られる酒は豊かな経験が必要とされます。「おいしいお酒だね」というお客様の喜ぶ顔を思い浮かべながら、『かたふね』らしさを追求していきます」と語る。

上越市大潟区上小船津浜171  
酒蔵見学/11月~2月頃(要予約)  
受付時間/13:00~16:00 定休日/不定休  
<http://www.katafune.jp/>

#### おすすめの2本

##### スキー 寿亀正宗 純米大吟醸

第二次世界大戦中、わずか3年間だけ使われていた漢字表記の銘柄を令和元年に復活。華やかな香りとスッキリとした飲み口が特徴だ。縁起の良い名前で贈り物にも適している

720ml/2,600円  
※税別



##### スキー正宗 復刻版

穏やかな香りと飲み飽きしない飲み口が特徴のお酒。味わいは、お米の甘さを感じることでできるやや辛口から旨口。昭和30年代のレトロラベルがどこか懐かしい

720ml/1,150円  
※税別



わり、奇をてらわず基本に忠実な酒造りを行う。昭和2年には日本スキー発祥の地、高田を広めようと『越山正宗』から『スキー正宗』へと改名。外来語が制限された戦時中は同じ読み方で『寿亀(スキー)正宗』を名乗っていた。現在でも「カタカナ銘柄」の酒は全国的にも珍しい。高田地域を愛する想いが感じられる一本だ。

#### 上越市酒蔵一覧

##### ●加藤酒造

上越市吉川区下深沢233-1 Tel.025-548-3765  
代表銘柄：無窮 純米大吟醸



##### ●上越酒造

上越市飯田508 Tel.025-528-4011  
代表銘柄：越の若竹 普通酒



##### ●妙高酒造

上越市南本町2-7-47 Tel.025-522-2111  
代表銘柄：純米大吟醸 妙高山



##### ●頸城酒造

上越市柿崎区柿崎5765 Tel.025-536-2329  
代表銘柄：越路乃紅梅 特別本醸造



##### ●田中酒造

上越市長浜129-1 Tel.025-546-2311  
代表銘柄：黒松 能鷹



##### ●よしかわ杜氏の郷

上越市吉川区杜氏の郷1 Tel.025-548-2331  
代表銘柄：天恵楽 純米吟醸酒



##### ●小山酒造店

上越市大潟区土底浜3627 Tel.025-534-2022  
代表銘柄：越後自慢 特別本醸造



##### ●代々菊醸造

上越市柿崎区角取597 Tel.025-536-2469  
代表銘柄：吟田川 純米吟醸



※都合により、一部掲載されていない酒蔵があります